



アントレプレナー教育企画プログラム「強み発見ワークショップ」を実施

～激動の時代を生き抜く人材育成を！
自分の強みを見つけ、未来に向かって一歩踏み出す～

<概要>

2020年度の新型コロナの蔓延により、従来の産業構造、日本の経営から変革の必要が迫られる中、アントレプレナーシップ教育の重要性が高まりつつあります。

本学アントレプレナーシップ教育推進室と MeCoFa(Mentoring and Coaching Farm)と共同にて、「強み発見ワークショップ」教育プログラムを企画し、12月5日(土)に実施しました。MeCoFaは、銀座コーチングスクール認定のコーチが、本学のために結成された精鋭軍団です。

<詳細>

本プログラムは、アントレプレナーシップ教育の入門的な位置づけとして、この激動の時代を生き抜くために、自分の強みを見つけ、将来の姿を描き、考え、一歩前に踏み出すための企画です。主に学生を対象にしていますが、地域の社会人の方々にもぜひ活用していただきたいと考えています。

日々の生活に追われ、なかなか自分と向き合う機会が少なくなっている中、自分の強み、他人の強みを見つけ、新たな気づきを得て、ステップアップしてみませんか。

次回開催は、【2021年1月30日(土)】を予定しています。

詳細が決まりましたら、アントレプレナーシップ教育プログラム HPにてお知らせします。

https://www.siva.tut.ac.jp

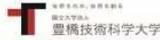
アントレプレナーシップ教育推進室 教育プログラム
技科大起業家育成セミナー
自己の強みを見出し、
激動の時代を生き抜く人材育成を！
MeCoFa (Mentoring & Coaching Farm) との共同提案企画
アントレプレナーシップ教育推進室
研究推進アドミニストレーションセンター
土谷 徹

激動の時代を生き抜く人材育成
アントレプレナーシップ教育推進室
MeCoFa (Mentoring & Coaching Farm)
アントレプレナーシップ教育推進室
研究推進アドミニストレーションセンター
土谷 徹
☆学生時代に身につけておきたいこと☆
・夢を持ち、将来の姿をありありと描く力(考え抜く力、前に踏み出す力)
・自分の強みを見つけ、他人の強みを見つけられる力(チームで働く力)

アントレプレナーシップ教育へのメンター導入
アントレプレナーシップ教育
「学生に寄り添うメンター」を導入し、個人の特徴を明確にしながらいよいよアントレプレナーシップ教育の土台となるアントレプレナーシップ教育
「学生に寄り添うメンター」を導入し、個人の特徴を明確にしながらいよいよアントレプレナーシップ教育の土台となるアントレプレナーシップ教育

学生へのコーチング/メンタリング プロセス
アントレプレナーシップ教育推進室
MeCoFa (Mentoring & Coaching Farm)
アントレプレナーシップ教育推進室
研究推進アドミニストレーションセンター
土谷 徹
オープニング講座/オリエンテーション
グループコーチング 90分/回 1回/月
個別コーチング 60分/回 2回/月
「自分の強み発見」ワークショップ開催
今回のワークショップ
他の育成プログラム
ラップアップ：次のステージへ

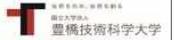
## グループコーチング



目的：馴れ合いから脱却し、集団での**ポジティブな会話**を習慣化する  
仲間を作り、チームの中で**自ら発信できる**人材になる

1. チームにおける気づき
  - ◆ メンバーで**お互いの強み**を見つけ合う
  - ◆ 自分の弱みを開示し、他メンバーが視点を変えて強みとして捉える
2. アイデア発想力と仮説力強化
  - ◆ 一つのテーマに対して全員でブレインストーミングを実施
  - ◆ 会話の中から連想し、**新しい発見の気づき**、**発想力を強化**する
  - ◆ アイデアをまとめる
3. チーム内における信頼関係強化
  - ◆ メンバーそれぞれが持っている悩みや迷いを打ち明け合う
  - ◆ 弱い部分を自己開示し意見交換を行い、他者との信頼関係を実感する

## 個別コーチング（別途企画）



目的：自分に向き合い、自分の中にある**リソースに気づく**  
ありたい姿を明確化し、目標に向かって進んでいく力をつける

1. 自分に向き合う
  - ◆ メンターの質問に答える中で、自分自身に向き合う時間を作る
  - ◆ 普段は意識していない「**自分の中のリソース**」を認識する
2. ありたい姿を明確にする
  - ◆ 明確にイメージすることで、検討・議論の中で**気づく機会**が増える
  - ◆ 将来の姿から、直近の目標にチェックダウンし、具体的な行動に移す
3. PDCAが身につけ成長を実感
  - ◆ セッション間での行動により、**目標への意識**を高めながら実行する
  - ◆ 行動によって発生した課題を踏まえて、次の行動へステップアップ

### <今後の展望>

本学アントレプレナーシップ教育推進室では、このような取り組みを次年度以降も続けていく予定です。東海地区の学生、地域の社会人にも活用していただき、自治体、民間企業との交流を深め、起業のみならず、地域活性化の一助となれば幸いです。

本件に関する連絡先

アントレプレナーシップ教育および MeCoFa に関するお問い合わせ：  
アントレプレナーシップ教育推進室 担当：土谷 office@siva.tut.ac.jp  
広報担当：総務課広報係 堤・高柳・杉村 TEL:0532-44-6506